



## 馬頭高校の魅力を発信 ～好評だった一日体験学習～

8月4日、県内外から中学生72名、保護者53名が参加して一日体験学習を実施しました。今年度は、校長挨拶、馬頭高校の学習及び入試概要の説明以外は、生徒会が主体になって趣向を凝らした企画で参加者をお迎えしました。

まず、普通科1年生が研究した『馬頭高校の未来について』を、代表生徒がパワーポイントを用いて発表しました。続く学校紹介の動画は、出演、撮影、編集をすべて生徒が担当した力作で、馬頭高校の楽しさを感じていただけたと思います。在校生からのメッセージは、水産科2年大山弘貴君が担当しました。中学校時代にとても辛い経験があった大山君は、淡水魚が好きだったことから県外から馬頭高校に入学して以来、それまでの生活が一変し、今は充実した高校生活を送っていること堂々と話してくれました。とても素晴らしい内容で、参加者から拍手が沸き上がりました。

吹奏楽部演奏、水産科研究発表に続いて、普通科は数学、英語、理科の体験学習、水産科は実習場に移動して施設見学と説明が行われました。体験後のアンケートでは、「とても楽しい授業で嬉しかった。授業で楽しいと思ったのは久しぶり」(普通科)、「人がやらないことに挑戦しようと思いました。入学したい気持ちが強くなった」(水産科)などの意見があり、全体的にとっても好評でした。

馬頭高校は少人数の良さを生かし、生徒一人ひとりにきめ細かな指導を行っています。本校に入学して自分が思い描く未来を実現してみませんか。



地域学習「那珂川学」発表の様子



分かりやすく楽しい英語の体験学習